



出雲医師会在宅医療連携推進事業

出雲リハケアネット

Izumo Reha Care Net



リハケアNEWS

H27年6月30日(火)

第4号

【発行】

一般社団法人 出雲医師会
在宅医療連携推進事業
出雲リハケアネット事務局

この号の内容

- 1 はじめに
- 2 第1回リハビリ支援塾いずも Piece up
- 3 訪問セミナー
- 4 今後のスケジュール

はじめに

出雲リハケアネットとは、『障がいのある方が在宅において、精神的にも機能的にも維持し、健やかに生活を継続するために病院と地域の在宅関係者との連携を構築しよう』というテーマの下、出雲圏域内での連携システムの構築を中心に活動しております。

また、在宅関係者向けの研修会を定期的で開催しており平成25年4月～平成27年3月迄の2年間で延べ700名超の方々に参加して頂きました。

もっと ケアマネ中心の連携強化が必要！



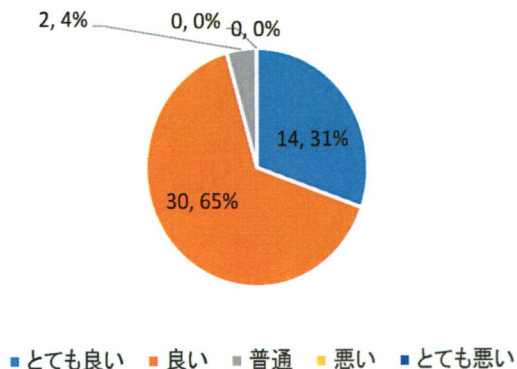
第1回リハビリ支援塾開催
2015年5月29日(金)

【ワンポイントレッスン】	<テーマ> 高齢者骨折の特徴～4大骨折を中心に～ <講師> 三谷 俊史 先生(出雲市民リハビリテーション病院/医師)
【症例検討会】	<テーマ/発表者> 症例① FIMを用いたADLの比較～施設生活者の評価～ 長岡 寛子 氏 矢田 エリカ 氏(高鳥クリニック/理学療法士)
	症例② 通所リハと外来診療における連携 松井 由紀 氏(へるしーらいふ/介護支援専門員)
	<コーディネーター> 戸山 香寿美 氏(出雲市民リハビリテーション病院/理学療法士)

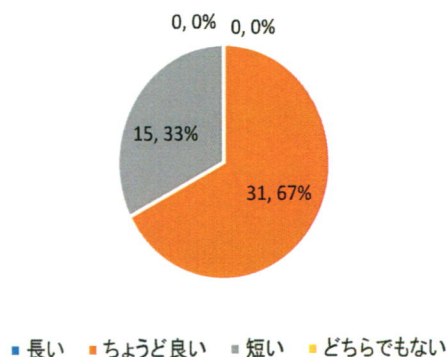
出雲リハケアネット主催の「第1回リハビリ支援塾いずも Piece up～知識・情報・方策を共有し地域を繋ぎ合わせる～」を今市元気交流館にて開催しました。出雲圏域の医療・介護・福祉各分野から56名、出雲市医療介護連携室から3名の市職員の方が視察にいらっしゃいました。第1部では出雲市民リハ病院の三谷医師(写真)が高齢者骨折の特徴～4大骨折を中心に～と題してワンポイントレクチャーを第2部では事業所間連携をテーマとした症例検討を2本と盛りだくさんの1時間半でした。症例検討では各事業所の多職種が連携がうまくいかなかったケースを検証し「どうすれば利用者様に最適なサービスを提供できるのか小グループで話し合いました。それぞれの分野のスペシャリスト達から「ケアマネを中心とした連携強化」や「連携ツール」など具体的な提案があり、連携の道筋が見えてきました。次回(7月開催予定)では事業所間の連携がもっと深まるように懇親会も計画しています。

Piece up (第1回) アンケート集計結果

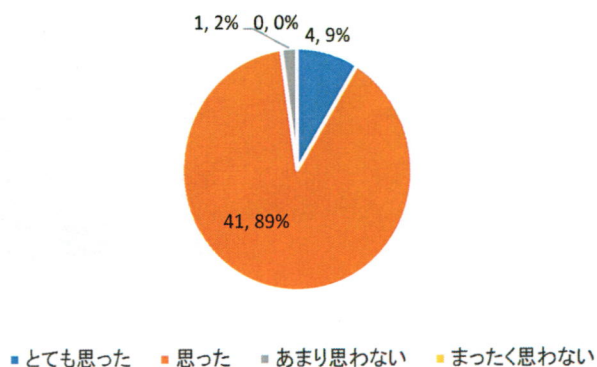
研修内容(満足度)



研修時間

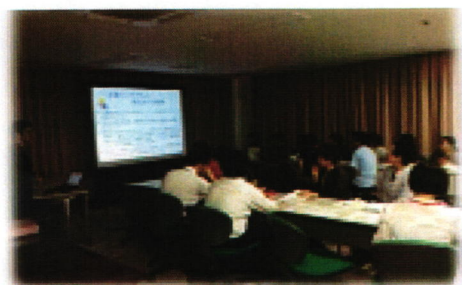


日常業務への活用(貢献度)



訪問セミナー

(無料:平成28年3月迄)



各施設へ直接出向いてご講義をする形式の訪問セミナーを企画し、昨年度は14回の訪問セミナーを開催し好評を得ました。平成26年度延べ受講者数:318名
基礎編が好評につき第2弾の実践編を準備中です。

※訪問セミナーは下記の事務局までお問い合わせください。

今後のスケジュール

第2回リハビリ支援塾いずもPiece up
日時:H27年7月17日(金)19:00~
会場:出雲市民リハビリ病院スタッフ棟2F
※懇親会も準備しています。

在宅医療推進のための事例検討会(保健所共催)
日時:H27年9月11日(金)19:00~21:00
会場:未定

FIMポケットマニュアル改訂第2版下半期発行予定

○ホームページを開設しました。検索してください。

【お問い合わせ先】

出雲市民リハビリテーション病院内
出雲医師会 在宅医療連携推進事業
出雲リハケアネット 事務局 担当:三島
〒693-0033 出雲市知井宮町 238
TEL 0853-21-2733 FAX 0853-24-2906
E-mail rehacarenet-izumo@izumoriha-hp.or.jp